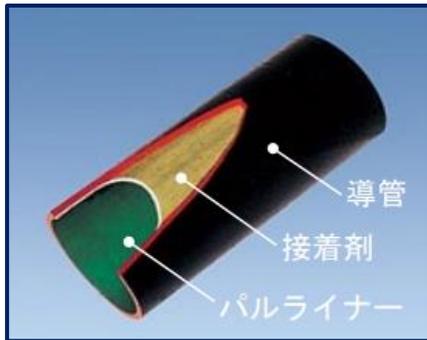


# シールホース反転ライニング工法 パルテム

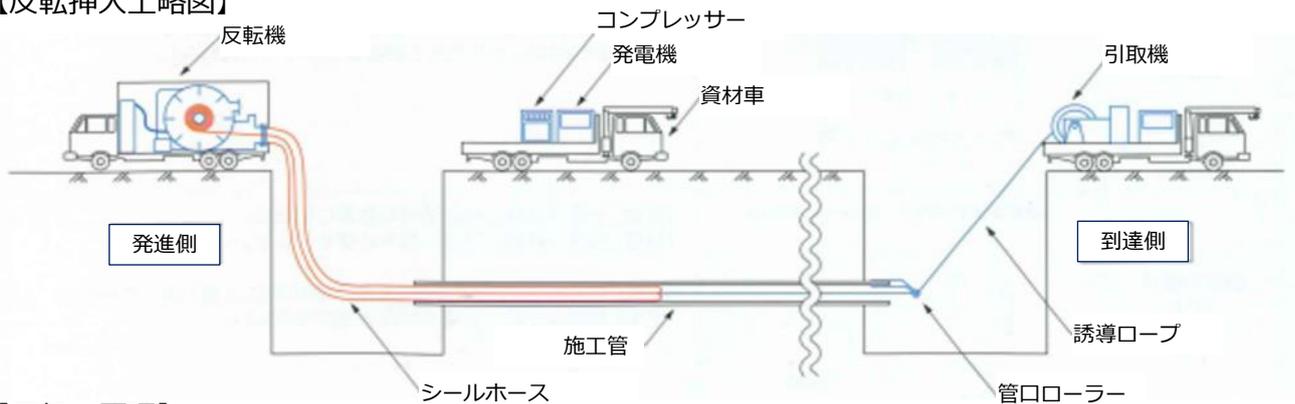
地中に埋設されているガス管の内面に、接着剤を塗布したパルライナー（シールホース）を空気圧で反転挿入させ、ガス管内面に新たにパイプを形成する工法です。

## 【適用範囲】



圧力	低圧、中圧 B
管種	鋼管、鋳鉄管
口径	100A~750A
延長	最大 500m
配管系	90度、45度曲管配管に適用可能

## 【反転挿入工略図】



## 【反転の原理】

手順	反転前	反転始め	反転中
原理図			
概要	シールホースを反転機内（圧力容器）のリールに巻き取り、シールホースの先端を反転機の口金と反転金具で環状に固定する。	反転機内に圧縮空気を封入すると金口に固定されたシールホースの折返し部に空気圧が作用し、折返し部は右方向に前進する。	シールホースは内外面が裏返った状態で管内面に貼付き、シールホースの反転を連続的に続けることが可能。

## 【特長】

- ・ガス管内面に反転挿入されたパルライナーは、接着剤の浸透および硬化により、ガス管内面に継ぎ目のない薄肉のロングパイプを形成し、確実にガスの気密を保持する。
- ・パルライナーは、地盤の変動や地震等による変化に追従するので、導管の耐震性が向上する。
- ・パルライナーは、引張強さが大きく、耐ガス性、耐水性、耐摩耗性に優れている。
- ・入取替工事と比較し、1/3～1/5の費用で施工が可能。